# 千葉体育学研究

34 2012

#### <原著論文>

小泉佳右・大矢洋太・真鍋求・藤田幸雄 [1] Recovery過程に用いる受動的Cycling運動がその後の激運動に与える影響

中島悠介・中島一郎 [11] 高齢者の知能と日常における活動に関する検討 - 流動性知能の低下を防ぐ方法-

高橋亮輔・上岡洋晴・岡田真平・重城哲・森長正樹・武藤芳照[17] 運動部に所属する中学生におけるスタティックストレッチングの認識度 および筋伸張部位の評価について - 傷害予防およびフィットネスパフォーマンスとの関連 -

<平成21年度研究活動助成金成果報告>

吉見 譲[27]

スイミングスクールに通う子どもたちの入退会・進級動向および相対的年齢効果について

平成22年度事業報告および決算報告

- 1) 平成22年度第1回学会大会演題
- 2) 平成22年度第2回学会大会演題
- 3) 平成22年度決算報告

事務局便り

千葉県体育学会



# Chiba Journal of Physical Education

# Vol.34,2012

<Original Investigations>

Keisuke KOIZUMI, Yota OYA, Motomu MANABE, Yukio FUJITA [1]
Passive cycling effects to the recovery process on the following intensive exercise

Yusuke NAKAJIMA, Ichiro NAKAJIMA [11]
The Relationship between Intelligence and Daily Life Activity
-Method of Preventing Fluid Intelligence from Decline-

Ryosuke TAKAHASHI, Hiroharu KAMIOKA, Shinpei OKADA, Akira JUJO, Masaki MORINAGA, Yoshiteru MUTOH [17] The knowledge of static stretching and self-evaluation of stretching area

-The relationship between injury prevention and fitness performance-

Srief Report of Research Project, Grant-in-Aid for Scientific Research (2009)>

Joe YOSHIMI [27]

The relative age effect and admission, withdrawal, promotion trend of children in swimming school

News and Informations of C.S.P.E.

in junior high school students

Chiba Society of Physical Education, Chiba, Japan

## 千葉体育学研究投稿規定(抜粋)

- 1. 本規定は千葉体育学研究編集委員会規定に基づくものとする。
- 2. 投稿の種類

本誌に記載される投稿原稿の内容は、総説・原著論文・研究資料とし、千葉体育学会で発表されたものの審査順位を優先する。

3. 投稿資格

著者は千葉県体育学会員に限る。(平成14年5月11日の総会にて決定)

- 4. 投稿料 無料 (平成11年5月22日の総会にて決定)
- 5. 原稿の長さ

原稿は図表,文献表を含めて400字詰原稿用紙換算で24枚(組上げ6ページ)以内を厳守する。 なお,規定の組上げページを超過した場合は,組上げ4ページを限度とし,著者負担による有料掲載 に応じる。

※料金は別に定める。

- 6. 原稿の作成
  - 1) 手書き原稿はA4判400字詰横書き原稿用紙を使用する。ワープロ原稿はA4判横書きで30桁 ×40行とし、MS-DOS上に作成する。その際、飾り文字・特殊記号などの使用はなるべく避 ける。やむを得ず飾り文字・特殊記号などを用いた場合には原稿のその部分に赤のアンダーライン を引く。原稿は原本とそのコピー2部を送付すること。
  - 2) 掲載が決定した場合、最終原稿を保存した電子媒体を原稿と共に提出する。

(第1回目の投稿時には電子媒体の提出は必要ありません。)

- 3) 著者の料金負担により、電子媒体の作成を編集委員会に依頼することができる。 ※料金は別に定める。
- 7. 別刷

別刷は著者の負担とする。希望部数を原稿の表紙に朱書すること。(後刻の申し出は不可) ※料金は別に定める。

8. 校正

初校は著者が行う。再校以降は編集委員会による責任校正とする。

付則:本規定は昭和58年3月5日より施行する。

(昭和62年11月21日一部改定)

(平成5年5月8日改定)

(平成11年5月22日一部改定)

(平成14年5月11日一部改定)

投稿原稿作成に際しての詳細は「千葉体育学研究投稿の手引き」(第24号42ページ) あるいは千葉県体育学会ホームページ (http://www.e.chiba-u.ac.jp/~mshigeji/CHPE/Index.htm )を参照してください。

### 編 集 委 員 会 (Editorial Committee)

委員長 (Chief Editor)

村松 成司 Shigeji MURAMATSU

佐藤 道雄 Michio SATO

秋田 信也 Shinya AKITA

吉岡 伸彦 Nobuhiko YOSHIOKA

杉山 英人 Hideto SUGIYAMA

橋口 泰武 Yashutake HASHIGUCHI

下永田 修二 Shuji SHIMONAGATA

谷藤 千香 Chika TANIFUJI

齋藤 富美枝 Fumie SAITO

(平成22年5月8日改選)

平成24年3月30日 発行

千葉体育学研究 第34号 (非売品)

編集発行者

片岡幸雄

発 行 所

千葉県体育学会

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学教育学部保健体育科

Ta. 043-290-2620 (事務局)

印刷所

三京印刷株式会社

〒112-0005 東京都文京区水道1-8-8

Tel. 03-3813-5441